



# 厚木中ロータリークラブ週報



2017~2018 第1939回 2018.05.27 Vol.37

国際ロータリー第2780地区 第6グループ

会長: 齊藤達夫 幹事: 佐藤光輝 クラブ広報委員会 委員長: 佐々木尚壽

事務局 厚木市栄町 1-16-15 厚木商工会議所2F TEL: 046-222-5811 FAX: 046-222-5821

Weekly  
Report



## Rotary 40th Anniversary 厚木中ロータリークラブ



= 例会場 レンブラントホテル厚木 TEL 046-221-0001 例会日 毎水曜日 12:30 =  
ホームページ <http://www.atsugi-naka-rc.com/info@atsugi-naka-rc.com>

## ＝ 本日のプログラム ＝

### [ 創立40周年記念例会 ] 第一部

#### ○斉唱「日本国 国歌」「奉仕の理想」

ソングリーダー 小澤 俊道会員

#### ○物故会員への黙祷

ナレーター 石川 弘子会員

- ・過去5年間のうちで亡くなられた会員への黙祷  
高橋孝太郎会員「平成28年11月25日逝去」  
飯田伸一会員「平成29年4月13日逝去」  
原田孝一会員「平成29年9月11日逝去」

#### ○ご来賓・ゲスト紹介 齊藤 達夫会長

第2780地区ガバナー	大谷 新一郎様
第2780地区ガバナーエレクト	脇 洋一郎様
第6グループガバナー補佐	加藤 伸一様
厚木RC 会長代理	高橋 浩様
厚木RC 幹事	森住 等様
大和RC 会長	武田 茂様
大和RC 幹事	森川 良一様
座間RC 会長	細川 康治様
座間RC 幹事	矢部 雅文様
大和中RC 会長	小柳 智裕様
大和中RC 幹事	北砂 明彦様
大和田園RC 会長	栗城 博様
海老名RC 会長	吉岡 謙一様
海老名RC 幹事代理	見方 雅教様
海老名樺RC 会長代理	青木 浩一様
海老名樺RC 幹事代理	小川 満様
厚木県央RC 会長	葛籠貴 京子様
厚木県央RC 幹事	土屋 義行様
本厚木RC 会長エレクト	内田 清様
本厚木RC 幹事	鈴木 八四郎様

#### ○会長挨拶 齊藤 達夫会長

本日は、記念例会に公私ご多端の中、ご臨席を賜りまして誠に有り難うございます。

私共のクラブは1978年の創立以来ロータリー精神を学びながら努力を重ねて参りましたが、この間海老名クラブ、県央クラブの二つのクラブの拡大をさせて頂きました。そして本日は移籍されたベテランの会員を中心とする

新クラブの発足をみる事と相成りました。本厚木RCとして出発することとなり、共に素晴らしいクラブを目指し前進したいと思います。

RI会長が「ロータリー：変化をもたらす」と云うテーマを掲げられ、ロータリーはたえず変化しながら前進するのだと云うことです。私も常々、岡倉天心の「変化こそ唯一の永遠である」と云う格言をかみしめ、常に向上心を持って努力をして参りましたが、ようやく初期の目標を達成することが出来ました。これも皆様の努力の賜物です。

更に歴代会長などのリーダーシップにより県立厚木商業高校のIAクラブの卒業生を中心とした厚木中RAクラブの設立の準備を進めています。これも若い会長の方々の努力の賜物だと思います。従ってこのことが我がクラブ活動の新たな第一歩となる事と信じています。また第6グループひいては2780地区のロータリー活動にいかばかりかのお役に立てたら望外の喜びであります。

#### ○実行委員長挨拶 建部 覚実行委員長

本日は記念式典に多くの方々にご出席いただきありがとうございます。私たちが40周年を迎えられたのは、近隣のRCの友情と地域社会の支援があったからと感謝しています。実行委員会として何をすべきかと検討しました。RAの設立も1つの選択として検討しました。しかし当クラブはクラブ拡大の気運があり、当クラブは海老名RC、県央RCを設立しスポンサーを務めた実績があります、厚木商業高校IAクラブを設立しそれをサポートしています。その実績をふまえて40周年記念例会として本厚木RCを設立させていただきました。

ガバナー事務所、日本ロータリー事務局の協力を得て平成30年3月6日に加盟申請をし、同月16日に認証を得て、4月2日にガバナー事務所より認証の連絡をいただきました。4月5日に創立総会をし37名のメンバーで本厚木RCが誕生しました。

本厚木RCの立ち上げにより、本クラブのメンバーは30名になりました。私達はクラブ一丸となり会員増強に力を入れてまいります。創立40周年が新たな決意でクラブ運営の節目だと思います。

当クラブが未来に向け歩み始めるには近隣のRCとの緊密な連携、地域社会との支援協力が不可欠だと思います。そして私たちロータリアンには良き社会人として地域社会及び国際社会の求めに応じられる覚悟と行動が求められま

す。当クラブの伝統である多彩な奉仕活動を通じて着実に前進していきます。

第2部がありますが、実に質素な祝宴を考えておりますので、私達の精いっぱいのおもてなしだとしてご理解いただき最後までお楽しみください。

### ○創立 40 周年記念事業の記念品の目録の贈呈

- ・ロータリー財団への寄付金の贈呈
- ・ロータリー米山記念奨学会への寄付金の贈呈
- ・「本厚木RC」への記念品の贈呈
- ・「本厚木RC」への移籍会員への記念品の贈呈
- ・厚木中RC入会 25 周年到達者への記念品贈呈

### ○ご来賓祝辞

国際ロータリー第2780地区ガバナー

大谷 新一郎様

創立40周年記念本当におめでとうございます。

先程財団と米山に寄付をいただきありがとうございます。

1978年創立ですよね、私が公式訪問その他で中RCさんとお話した感想をのべて40周年の祝辞とさせていただきます。まずこのクラブは非常に包容力があり心の広いクラブと私は感じております。齊藤会長のポリシーと言いますか今年度のコンセプトに書いてある、なぜ我々はRCを作ったのかなぜ我々は厚木中RC在籍しているのかその原点に立ち帰り地域の方々と共にこれからの未来を人材と仲間を地道な奉仕活動で作らなければいけないのではないかとお言葉がありました。まったくその通りのことを実施されるクラブだと思います。奉仕の実践を全うしてまいります。貴意クラブは会員増強の課題に共に寄与されております、また実質的な3クラブを創立させております。皆様のおかげで今年度私の年度で7月から4月までで227名の新会委員がこの地区に入りました。やめた方もいますので実質の増減は120名となっておりますがこれは日本で第2位です、皆様のおかげです。6月までがんばっていきたいと思います。厚木中RCさんの力をお借りしたいと思います。青少年健全育成に対しまして、貴意クラブは非常に素晴らしい活動をされています。IAの卒業生でRAを創るということで、脇年度で立ち上げるということで、大変おめでとうございます。やはり若い方々の輪と考えを、我々ロータリアンも従い、受け止める事が原点だと思っております。「ロータリー変化をもたらす」ということは、なかなか

か難しいことですが、この変化という言葉は、非常に重要なことです。あの有名なダウリンの詩の中で進化とは変化するもので進化=変化けして進歩ではないと言っています。古来から生き残っている生物は強いものが生き残っているものはひとつもない、環境に順応したものだけが生き残っている、変化に対応していることです。我々ロータリアンも100年、200年と奉仕活動を続けていく事は、変化として順応性をもたなければいけない。貴意クラブは時代の変化に順応されて奉仕活動をされていると思います。

### ○開会のことば 式典部会長 三平 治憲会長

本日は大谷ガバナーを始めとして、脇ガバナーエレクト、加藤ガバナー補佐そして近隣の会長幹事様のご参加をいただきありがとうございます。

光陰矢のごとしと言いますが、昭和53年5月に厚木中RCは生まれました、昭和53年とは実は私が大学を卒業したとします、そう考えると40年はほんとうに長いなと思います。

これから厚木中RCは明日から新しい道を一步一步進んで行きたいと思えます。地域に愛されるクラブこれが厚木中RCのキッチフレーズです。地域に愛されるクラブをこれから一生懸命作ってまいります。

## [ 第二部 祝賀会 ]

### ○開会のことば 斎藤 達夫会長

とりあえず交親会ということでありませう。

この機会にいろいろな人と交流をはかって下さい。

時間のゆるすかぎり、ごゆっくりお過ごし下さい。

### ○ご来賓祝辞

- ・国際ロータリー第2780地区ガバナーエレクト

脇 洋一郎様

所属クラブ 茅ヶ崎湘南RCでございます。

厚木中RC創立40周年誠におめでとうございます。昨年12月に大谷ガバナーと五十嵐さんと台北にIAの交流会にいらしてまいりました。その時も五十嵐さんは大変熱心に活動をされてました。敬意を表します。本厚木RCがこの4月に立ち上げにあたり大変にお世話になったということをお聞きしております。無事に新クラブができたことは、このクラブ皆様の力があつたことは、地区全体も認識してあります。五十嵐さんを中心にRAを作っていただくことで楽しみにしております。

7月からガバナーとして活動をしていく上で、第6グループのガバナー補佐に中野正義様にご協力をいただきます。

もう1方尊敬してお付き合いさせていただいている司会の渡邊義治様です。10年ほど前からロータリーの勉強会で色々とお教えていただきました。この様な舞台に立てるのも、渡邊さんの教えを踏まえてです。先程会長様のお言葉にあったように、これから新しいスタートということで大変期待しております。

・海老名樺RC 会長代理 青木 浩一様  
所属クラブ 海老名樺でございます。

本当に厚木中RC40周年おめでとうございます。昭和53年と言うのは綾瀬で青年会議所を作ろうという年でした。私がJCを始めようと思ったのが、40年前の昭和53年でした。そのころから西さんにはお世話になっております。今日のソングリーダーの小澤さんは、JCで同期の理事長ということで大変お世話になっております。

ロータリーはJCを卒業して中5日で入会しました。楽しくなければロータリーではないと思ってやっております。ガバナー補佐をやらせていただいて会長・幹事会も10数回やらせていただきましたけど会長・幹事会は楽しくやっついこうと、初回からおっしゃっております。厚木中RCの皆様のおかげで今年度第6グループの新会員は58名増強です。本厚木RCができたおかげでもありますが、厚木中RCさんの努力のおかげです。

○乾杯 飯田 久夫パスト会長

ロータリー作業をたっぴりとやっているので元気です。会長は私がやめるまでやめないとやっているの、もう少しがんばります。また創立50周年をめざしてがんばっていきたいと思います。

○閉会（お礼）のことは 小島正伸副会長

本日は最後まで交親会にお付き合いいただき有難うございました。

我がクラブは40周年をむかえました。私はロータリーに入り30年になりました。今年度会長・幹事は大変大きな実績を作っておられました。新クラブを作ったり、RAの立ち上げの準備をしたりということもありました。我が厚木中RCは地域に愛されるクラブをモットーに、継続していくよう会員全員でがんばっていきたいと思います。

○お疲れさん会

・会長挨拶 斎藤 達夫会長

最初からガバナーを飛ばして挨拶をしてしまい申し訳ありません。長い時間お疲れ様でした。

・実行委員長挨拶 建部 覚実行委員長

皆様大変お疲れ様でした、10月に実行委員会を発足してから今日まで大変長い道のりでした。佐藤幹事に新しいクラブの特別代表をやってくれと言われて実行委員長をやる事になりました。途中で新クラブアドバイザーを佐野さんをお願いし私は新クラブの方からは途中から手を引きました。今日ガバナーとのお話をした中で、ものすごく感動を受けた言葉がありました。新クラブ立ち上げの時からガバナー事務所から両方ともだめにすると言われてました。厚木中クラブ・新クラブ両方がうまくいく方法でやってほしいと言われてました。小澤RI理事も大変心配をしておりました。ガバナーより良かったな両方だめにならずに新クラブ立ち上げできておめでとうと言われました。

本当に10月から長い時間ありがとうございました。

・乾杯 次年度第6グループガバナー補佐  
中野 正義会員

次年度ガバナー補佐として、第6グループをまとめていきたいと思います。皆様のご理解・ご協力のもとなんとかこの役職をはたしてまいりたいと思っております。今日は斎藤会長・各実行委員長と皆様のご協力ご理解のもと40周年が終わった事を心から感謝しております。

一例会スケジュール 点鐘 12:30 会場 レンブラントホテル厚木 《出席率》

日時	内 容	担 当	会員数	欠席者数
5/30	休 会		30	2
6/6	1940回 クラ ブ 協 議 会	会 長		
6/13	1941回 卓 話 例 会	クラブ管理運営委員会	出 席 率	前々回修正出席率
6/20	1942回 年 度 末 親 睦 例 会	クラブ管理運営委員会	92.59 %	87.50 %
6/27	1943回 クラブ協議会・年度報告・6月理事役員会	会 長		